

令和2年9月定例教育委員会会議録

令和2年8月28日 定例熊谷市教育委員会を熊谷市商工会館2-3会議室に招集する。

○ 出席者

野原 晃、齋藤 洪太、西山 富由紀、大石 聡一、加藤 道子

○ 出席事務局

教育次長	田島 斉
教育総務課長	長谷川 和博
社会教育課長	三友 孝二
社会教育課文化財保護・	
市史編さん担当副参事	吉野 健
文化センター所長	田中 博
教育総務課副課長	橋本 明美
教育総務課主任	吉場 美和

13時30分 9月定例教育委員会開会

教育長が、令和2年9月定例熊谷市教育委員会の開会を宣言し、本会議の会議録の署名人に加藤委員を指名した。

事務局から傍聴希望者がいない旨の報告があった。

7月臨時、8月定例教育委員会の会議録については出席委員全員の承認を得た。

教育長から、議案第31号から第33号は人事案件であるため、非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開で行われることに決定した。

日程第1（報告第9-1号）寄附申出について

教育総務課長から、ふるさと納税「熊谷教育の推進のため」として、7月11日から8月10日までに4件、計5万5千円の寄附申出があったとの説明があった。また、市内の小中学校等における暑さ対策のためとして、花王株式会社より「ビオレ冷タオル」45,360本、金額にして130万円相当の寄附申出があったことが報告された。

文化センター所長から、熊谷図書館に、歴史資料として3千円相当の二眼レフカメラ、2万円相当の万吉新田・万吉村流作場新田の検地帳、民俗資料として、72万円相当の染の生地見本帳について、それぞれ寄附申出があったとの報告があった。

日程第1（報告第9－2号）9月教育委員会行事予定について

教育総務課長から、次回10月定例教育委員会について、10月6日（火）大麻生中学校での開催となることが説明された。また、10月定例教育委員会の前に、総合教育会議も同日開催の予定で、調整中であるとの説明があった。

文化センター所長から、図書館の地域包括支援センターへの定期巡回について、新型コロナウイルス感染症の影響により、当面の間、中止または予定の変更があるとの説明があった。

（質疑）西山委員から、運動会・体育祭が実施される学校があるが、こういった形式で行われるのかとの質疑があり、教育長から、学校により異なるが、市長や教育委員会の視察は実施せず、それぞれ規模を縮小して開催する旨が説明された。

日程第1（報告第9－3号）令和2年9月市議会定例会における教育委員会関連の議案等の概要について

教育総務課長から、9月市議会定例会における教育委員会関連の議案等について説明があった。

まず、補正予算の歳出では、①新型コロナウイルス感染症感染拡大により、臨時休業となった小中学校の学習保障を目的に、学習指導員を新たに配置するための「人件費」、②国のGIGAスクール構想に基づき、児童生徒1人1台の端末機器や、校内通信ネットワーク等の整備を行う「小中学校GIGAスクール構想事業」、③感染症拡大防止のため、中止となった修学旅行のキャンセル料を支援するための「「STOPコロナ」修学旅行キャンセル料支援事業」、④⑤感染症対策に必要な消耗品や備品等を整備するための「江南幼稚園維持管理経費」と「「STOPコロナ」学校感染症対策事業」、⑥小中学校の児童生徒の給食費を来月10月から来年3月まで無償化するとともに、無償化の対象にならない私立小中学校等児童生徒の保護者に給食費相当額を補助する「「STOPコロナ」学校給食費無償化事業」について、それぞれ歳出補正を行うとの説明があった。

一方の歳入では、前述の歳出事業への国・県からの補助金、熊谷教育推進のためとして受入れをした教育費寄付金、「「STOPコロナ」学校給食費無償化事業」の実施に伴う給食実費徴収金の減額分について、歳入補正を行うことが説明された。

債務負担行為は、老朽化した文化会館の空調設備を更新するための経費で、工事施工時期の平準化や適正な工期を確保するため、本年度中に入札・契約等が必要なことから、債務負担行為を設定するものであることが説明された。

最後に、報告案件として、前回定例教育委員会で承認された「令和2年度熊谷市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書」を議会に報告するとの説明があった。

日程第2（議案第30号）文化財の指定について

社会教育課文化財保護・市史編さん担当副参事から、令和元年7月定例教育委員会において、文化財指定に向けた調査について諮問した8件のうち、1件（調査を諮問した1件に付帯する物件1件を含む。）について、8月5日に開催された令和2年度第2回熊谷市文化財保護審議会において審議され、文化財指定が適当として答申が出されたものであるとの説明があった。

今回指定を受けた長慶寺薬師堂は、大工棟梁が、国宝「歎喜院聖天堂」を手掛けた林兵庫正清であり、彫刻師石原吟八郎らと協働して建立されたことが明らかになった。聖天堂の再建本格着工以前に建立されたことを示す棟札も発見され、聖天堂再建前の時期に技術的基礎を試行する実例として貴重であること等の説明があった。

特に質疑はなく、原案どおり可決された。

（その他）後援等承認決定した事業一覧について

教育総務課長から、7月16日から8月15日までに、後援等承認決定した事業が3件あったとの報告があった。

日程第2（議案第31号）～（議案第33号）

（非公開）

（議案は原案どおり可決）

他に報告はなく、教育長の宣言により、令和2年9月定例熊谷市教育委員会を閉会した。

（14時00分 閉会）

署名 教育長 野原 晃

委員 加藤 道子